

四万十市体験型観光受入研究会だより 天然ものの現場のぞき見ツアーを 受入れました

幡多広域観光協議会が、幡多地域の着地型旅行商品の開発のために、幡多地域を巡るモニターツアーを2月22日(水)、23日(木)に実施しました。

本市では、体験型観光受入研究会の会員、大川筋地域振興組合の皆さんが「四万十ヒノキの家」で、ぶしゆかんを活用したチラシ寿司やむしパン、ジュースやサラダなど、工夫を凝らした創作料理で受入れを行いました。

受入れを行った感想を聞くと「地域の皆が楽しくできた。今後も、お客さんが来られる季節ごとに地元の旬な食材を提供したい。これからも積極的にこのようなツアーを受入れて行きたいと思う」と話しました。

参加者からも「初めてぶしゆかん料理を食べただけど、とても美味しかった」などの満足の声をいただきました。

今回のモニターツアーを通じて、大川筋の受入をますます充実した内容になるものと期待しています。

【問い合わせ先】

四万十市体験型観光受入研究会事務局(観光課)
☎(34)1783

